

令和4年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立三田小学校
作成日	令和5年3月10日

1 教育目標

主体的・創造的な子どもを育てる。

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	・県学習到達度調査で基本問題の正答数が県平均を上回る。 ・毎日の勉強が分かる。(児童アンケート 90%)	・学校が楽しいと感じる。(児童アンケート 95%) ・「みんなの道徳」等の活用 100% ・いじめの解消率 100%	・朝ごはんを食べた。(児童 100%) ・積極的に運動を行うよう計画し、実践した。(教師 90%) ・避難訓練において、一次避難が避難開始より4分以内に完了する。	・学校の様子がよく伝わった。(保護者アンケート 80%) ・ゲストティーチャーを招く等、地域の人材や文化等を学習に取り入れることができた。(教師 90%)
重点目標に対する意見	・基礎的な力をつけることは、とても大切であり、しっかり取り組んでいるのはとてもよい。 ・知識をただ教え込むのではなく、子ども達の考えを生かしているのはとてもいいことだ。 ・低学年の「勉強がわかる」に対して数値が低くなっているのが気になる。	・学力も重要な要素ではあるが、やさしい心を育てるのが一番大切だと思う。子ども達が年々明るく楽しそうにしている姿が増えてきたので、これからもしっかり取り組んでいただきたい。 ・いじめは決して許されるものではない。友達ともめてもすぐに仲直りできるように努めてほしい。 ・自他の命の大切さを感じる心を育ててほしいです。	・生活習慣の定着は、保護者の協力が不可欠である。保護者自身の生活が乱れ、子供を放置し、自分の楽しみを優先する保護者も希に見受けられる。保護者に対する教育も必要ではないか。 ・家庭の協力が得られるように講演会やプリントなどで働きかけてほしい。 ・朝ごはんを食べたは100%達成したいです。	・地域の者との関わりが増えてきているので、大変ありがたいことです。子ども達と関わることでこちらも活力がわきますので、もっと使ってください。 ・学校のホームページが毎日何件も更新されているのは、保護者にとって大変ありがたいことです。
取組状況に対する意見	・学校も先生方も工夫され実践されていると思いますが、更なる努力をお願いします。 ・文章を書くことは大人になっても重要なので、しっかり取り組んでいただきたい。 ・子ども達が生き生き取り組んでいる様子が伝わってきてとてもうれしく思う。	・挨拶や掃除は基本です。アンケート結果が全てとは思いますが、「そう思う」が全体で挨拶81%~90%、掃除95%~99%となっています。また、「友達と仲良くしている」は88%~97%となっており、子ども達の素直な意見だと思います。素晴らしいことです。	・小さな頃からの習慣づけが大切です。体力をつけさせるため、日常的な運動の時間を取り入れたいかがでしょうか。 ・避難訓練は、いろいろな状況を想定して取り組んでくれているので、引き続き取り組んでいただきたい。 ・朝ごはんを食べることは、その日の学習意欲の向上、体力の向上につながる大切なことだと思います。	・必要あれば協力させていただきますので、地域を巻き込んだ取組を広げてください。 ・PTAの楽しい行事が中止になって大変残念です。しかし、5年生の米作りは食育につながることでとても大事なことです。引き続き、取組を進めてください。
対取組する意見の適切さの検証結果に	・全国学力・学習状況調査や県到達度調査結果で県平均に近づいて国語・算数ともに昨年より上がってきているのは、学校の学習に対する取組がよい結果に出ていると思います。 ・結果を踏まえ、今後の指導に反映されるように教職員が一丸となって取り組まれている様子がよく分かります。	・コロナ禍で授業参観を一日に設定せず、一週間や一か月の期間を設けて、保護者の都合の良いときに参観できるように配慮したことは素晴らしいことです。保護者も喜んでいました。 ・朝の通学時、交通指導員の私にも明るく優しい子が多くなりました。 ・もっと挨拶ができるためにどうしたらよいか、検証してほしい。	・保護者の送迎が絶えないのはしかたないかもしれないが、子どもの体力や脚力が衰えます。そのことも含めて、「早寝・早起き・朝ごはん」運動を盛んにすべきだと思います。 ・テレビ和歌山の「きのくに21」で三田小学校の取組が紹介されていたのはとてもいいことであり、誇らしく思いました。	・ネットで調べれば何でも分かる時代ですが、生産者や長年携わっている人に教えてもらうのは、知識だけでなくいろいろなことが学べると思います。生の声が聞けることは深い学びにつながっていきます。 ・米作り、まち探検など、もっと地域の者を頼ってほしい。 ・3年の地域探検はよい取組です。
対次年度意図に向けての改善方法に	・子ども達一人一人に合わせた関わりは大変かもしれませんが、とても大切なことだと思います。保護者の協力も必要と思われるので、これおからもご尽力をお願いします。 ・低学年のときからきちんと机に向かって勉強に取り組むことができるように、学校と家庭ともに続けていっていただきたい。	・人権学習を進めていることは大変ありがたいことです。やさしい心を育むため、より一層のご尽力をお願いします。 ・先生との関わりが充実しているからこそ、子ども達が明るく楽しく過ごしているのです。 ・まだ交通ルールを守らず走り回っている子がいるので、注意していきたい。 ・校長先生が毎朝、校門に立たれて、児童一人一人に挨拶をしていることで様子がわかることがあつてほしい。保護者には、スマホばかり見ていませんか？子供の顔を見ていますか？と問いたい。	・避難訓練は、校舎内だけでなく、校区で起きたとき子ども達はどうか、街に先生がいるとは限りません。そんなときに子ども達がどうするか訓練もしていただきたいと思います。 ・朝ごはんを食べてこない理由は家庭の事情、児童自身の問題、それぞれの理由があると思います。家庭と学校との連携が必要となってくると思います。	・ゲストティーチャーや地域の者と関わることはとてもいいことだと思います。いろいろ設定してください。地域から押し入ることはできないので、要望を伝えてくれれば、できることは協力させていただきます。 ・コロナ禍が収まり、地区のお年寄りとの交流を再開していただきたい。

3 その他のご意見

・学校のホームページによる情報発信は、素晴らしいことだと思います。大半の保護者は閲覧を楽しみにしていると思いますので、継続を切にお願いします。

・学校の先生達の人柄が子ども達にも伝わってきています。いつもにこやかに元気な子ども達が増えているのは大変ありがたいことです。

・先生達が率先して挨拶しているので、子ども達の挨拶もとてもよくなってきた。このいい雰囲気が続けてほしい。

・最近日本は安全な国という常識が崩壊しつつあります。SNSという狭い世界で人とつながるという私たちには理解できない世界を子ども達は作っています。さらに、コロナ禍でマスク生活。相手の素性も表情もわからず関わらなければならなかった子ども達です。これからの時代、自分も他人も個性を認め合い、思いやりの心を育ててほしいです。体も心も強い筋肉をつけてほしいです。

・各種団体の構成員に授業参観や授業の支援を要請してはどうか。

・各学級での子供の居場所づくりや授業の中での活躍の場をさらに充実させてほしい。

・学級による授業の質の差がたいへん大きいように感じられる。学校全体としての授業力向上を目指してほしい。